

第105回本試験ライティング問題 模範解答例

2024年6月15日に行われました、第105回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回以降の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、是非ご参照ください。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】メモ帳について240文字以上300文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】言われたことを忘れないように、メモ帳を使用している方は多いのではないのでしょうか。

キーワード1：アプリ

キーワード2：記憶

【模範解答1】276文字

メモ帳は、誰もが一度は使ったことのあるものではないのでしょうか。ビジネスにおいて、私たちはとにかく見たこと、聞いたことをメモすることで、仕事を習得していくものです。また、電話で受けた内容を書き留めたり、伝言を書き残したりするために使っています。そして日常生活では、同じく電話や買い物の際等多くの場面で使っています。メモ帳は、携帯電話が普及した今では、**アプリ**で利用している方は多いはずで、パソコンには予めアプリがインストールされていることもあります。形態が紙であっても、アプリであっても、メモ帳は私たちの**記憶**力を助けてくれる便利なツールとなっています。

【模範解答2】285文字

大切な予定や持ち物を忘れないために、メモ帳を活用している方も多いのではないのでしょうか。メモ帳は仕事でもプライベートでも、非常に便利なツールです。書いたメモを見返すことで内容を思い出せるのはもちろんですが、書くという行動によって自身の**記憶**にも残りやすくなるといわれています。そのため、新しいことを覚える

際なども、特に積極的にメモを活用すると良いでしょう。また近年では、スマートフォンでも様々なメモ帳アプリを利用できるようになりました。リマインド機能付きのものや、ホーム画面に表示するサイズを選べるものなどもあるので、自分に合った機能のものを探してみると良いかもしれません。

【模範解答 3】 274 文字

スマホアプリの、メモ帳機能を活用されている方も多いのではないのでしょうか。この機能さえ知っていれば、紙やペンを持っていなくても、スマホさえあればいつでもどこでも文字入力や音声入力を行うことができ大変便利です。また、このようなメモ帳機能では、文字に装飾を加えることができるので、見出しをつけたり太字にしたり、リスト化することも可能です。その他テキストや画像をスキャンし貼りつけることもできるので、一瞬でメモを作成でき、記憶の助けにもなります。このように機能の中身を知っていることで私たちにとって大変価値のあるものとなります。ぜひ一度使ってみてください。

【問.2】 アルバムについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】楽しいイベントに参加した記憶を残すために、アルバムを購入した方もいらっしゃるでしょう。

キーワード1：写真

キーワード2：思い出

【模範解答 1】 273 文字

写真を撮るのが好きという方も多いのではないのでしょうか。自分で撮った写真を、アルバムにまとめているという方もいるでしょう。アルバムは見返すことで当時の思い出がよみがえったり、子どもの成長を改めて実感できたりする素敵なアイテムです。しかし、最近は写真をデジタルカメラやスマートフォンで撮ることが一般的になり、印刷してアルバムにまとめるとなると少し手間がかかります。そんな時におすすめなのが、デジタル写真をまとめて入稿することでフォトブックの作成ができるサービスです。1冊から作れるところもあるので、自分用やプレゼント用に作ってみてはいかがでしょうか。

【模範解答 2】 297 文字

思い出を残すためによく使われるのがアルバムです。中には写真を好きな形に切り、シールでページをデコレーションする方もいらっしゃるのではないのでしょうか。しかしアルバムに収める時間が無く、大量の写真が手元に溜まってしまうという悩みの声も多いはず。そこで話題になっているのがデジタルアルバムです。スマートフォンで写真を撮ることが増えた今、撮った写真をスマートフォンでアルバムにできるアプリが登場しました。編集したデジタルアルバムのデータを写真専門店で送り、冊子にできるアプリもあるそうです。このタイプのアプリは、デジタルには慣れない世代ともアルバムを共有できるため、特に子育て世代に人気のようです。

【模範解答 3】 300 文字

アルバムは、人生の大切な瞬間を保存するための特別なものです。写真一枚一枚には、それぞれの思い出が詰まっており、ページをめくるたびに、過去の出来事が新鮮に蘇ることでしょう。例えば、家族旅行の風景や友人と

の記念写真、何気ない日常の一コマなど、アルバムに保存されている写真には、言葉では表現しきれない感情が記録されています。デジタルな現代社会では、スマートフォンやパソコンでいつでもどこでも閲覧、保存できるアルバムもあります。しかし、紙のアルバムにも独特の魅力があります。それは、物理的な存在感によって、思い出をよりリアルに感じられることです。思い出を形に残すことで、未来へと語り継ぐ大切な宝物となります。

【問.3】 キッチンについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 毎日キッチンで料理を作って家族のお腹を満足させている方も多いでしょう。

キーワード1：収納

キーワード2：掃除

【模範解答 1】 296 文字

毎食料理をする方は、一日に数時間はキッチンにいたことでしょう。長い時間を過ごす場所だからこそ、快適な空間にしておきたいものです。キッチンでは調味料や油、水等を多用するため、日々の**掃除**が欠かせません。しかし忙しい毎日を過ごしていると、掃除する時間を作ることも難しいかもしれません。そんな時は時期と頻度を決めて、少しずつ掃除していくといいでしょう。**収納**スペースの扉や取っ手にも油污れが付着していることが多く、外に出ている調理器具は掃除の邪魔になりがちです。調理器具はまとめておくか、一度しまうといいかもしれません。掃除が大変だという時は、たまにはご家族や業者の力を借りて環境を保つといいでしょう。

【模範解答 2】 277 文字

自炊をする方は、ほとんど毎日キッチンを使用していることでしょう。キッチンは、家の中でも特に、調理器具や調味料など物が多くなりがちな場所といえます。そして一人暮らし用の物件などはキッチンが小さく作られがちなので、物の置き場に困っている方もいるのではないのでしょうか。そこで注目したいのが、**収納**方法です。例えば、シンク下の収納はそのまま物を入れておくと、上部にデッドスペースができてしまいます。しかし、ラックを一つ設置するだけで二段収納が可能になり、物の出し入れも楽になります。収納を見直すことで、日々の料理や**掃除**がしやすくなるので、ぜひ注目してみてください。

【模範解答 3】 299 文字

衣食住は人間にとって欠かせない大切なものですが、中でも必ず誰もが使うのがキッチンではないでしょうか。またキッチンではただ料理を作るだけでなく、効率よく料理ができるような**収納**も大切です。料理のしやすい動線を意識して調理器具や調味料、食器などを収納するようにするとよいでしょう。例えば調味料はコンロ横に、フライパンなどの調理器具はコンロ下に収納します。シンク下にはザルなど水回りで使う調理器具を収納すると便利です。そしてもう一つ欠かせないのが**掃除**です。いうまでもなく掃除しやすい収納が基本ですが、毎日キッチンを使い終わったらさっとシンクなど全体を拭き上げておくだけで、害虫対策や食中毒対策になります。

【問.4】 虫歯予防について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考ください。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】 虫歯ができてしまい、もっとしっかりと歯磨きをしていれば良かったと後悔した方も少なくないでしょう。

【模範解答 1】 361 文字

毎食後の歯磨きを疎かにして、虫歯ができてしまった経験はありませんか。歯磨きはしていても、堅い歯ブラシを使っていたせいで歯茎が痩せてしまったと言う失敗もあるでしょう。いずれにせよ、口腔内の悩みは専門医への相談が大切です。歯がきちんと磨けていないのか、それとも磨きすぎているのか等を調べ、どこか悪いところがあれば治療してくれるでしょう。そして放置している親知らずや、磨きにくいところも教えてもらえます。また歯磨きとは言いますが、歯だけでなく舌にも食べかすが付着しています。舌も綺麗にするためには、専用のブラシや口腔内の洗浄液を使うとよいでしょう。専門医であれば、歯磨き粉や部分専用の歯ブラシ等も購入できます。歯で食べ物を咀嚼することは、認知機能の維持のために欠かせません。毎日の歯磨きを見直して、健康と口内環境を保ちましょう。

【模範解答 2】 369 文字

虫歯になり、痛い思いをしたことのある方もいるのではないのでしょうか。歯は、生涯の健康において非常に重要な部位の 1 つです。80 歳の時に自分の歯が 20 本以上ある状態を目指すよう、推進運動が行われているほどです。今のうちから虫歯予防に努めることが、未来の健康に直結するといっても過言ではありません。特に効果的な虫歯予防法としては、歯磨きの徹底と定期健診の 2 つが挙げられます。まずは、歯磨きの徹底です。歯ブラシだけでなく歯間ブラシやデンタルフロスなども使うようにすると、虫歯のリスクをさらに減らすことができるといわれています。そして、歯医者で定期健診を受けることも大切です。磨き残しがちな部分を教えてもらえたり、虫歯になりかけのところがあっても早期発見が可能になったりといった効果も見込めます。虫歯予防をきちんと行い、自分の歯を大事にしていきましょう。

【模範解答 3】 359 文字

虫歯ができるかどうかは子どものときの習慣が左右することをご存じでしょうか。一説によると、3 歳までにしっかりと歯磨きをする習慣があった子どもは、その後虫歯ができにくいそうです。しかし、大人が口をつけたものを食べた乳幼児は虫歯になりやすいというデータがあります。乳幼児も 3 歳児も、まだまだ大人の管理下になれないといけない年齢です。つまり虫歯ができるかどうかは、親をはじめとした保護者の行動にかかっているといえるのです。そこで歯科医たちが勧めているのが子どもの歯科検診です。歯の磨き方や保護者が気を付けるべきことも、歯の専門家から直接レクチャーを受けられます。近年では緊張しやすい子や障がいを持った子もリラックスできるよう配慮した、子ども向けの歯科医院も増えています。一度、専門家からレクチャーを受けて、子どもの虫歯予防について考えてみませんか。

ライティング問題-総評-

第105回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第105回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験では、4 択問題において満点、または満点に近い得点の方がほとんどでした。4 択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難く試験上でも大きく減点対象となる内容（例えば主観的な表現や違うテーマの文章など）が見受けられた他、同様な表現の繰り返し、誤変換や誤入力、短い文章の連続、助詞の使用方法や誤字など細かいミス、文章表現として不自然さが感じられるものが目立ちました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問1 メモ帳について240文字以上300文字以内で記述してください。

キーワード1：アプリ デザイン2：記憶

【解答例1】

「メモを取る習慣は学生のころから身についていて、」

「人はミスをするものだ」と認識し、メモを取る習慣を身に付けましょう。」

上記解答例では1文中に「身についていて」「身を付けましょう」のように異なる表現が混在しております。

【修正例1】

「メモを取る習慣は学生のころから身に付いていて、」

記修正例では、「身に付いていて（漢字表記）」に統一しました。同一文中に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例2】

「他にも会議中の音声を記録したり、音声から文字起こしをすることもできます。」

上記解答例では、1文の中に並列を表現する「～たり」が1度のみしか使用されていません。

【修正例 2】

「他にも会議中の音声を記録したり、音声から文字を起こしたりする事もできます。」

上記修正例では、「～たり」を 2 回使用し、また文意を鑑みながら自然な形に修正しました。

特に WEB ライティングでは誤字脱字が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 3】

「携帯電話は必ず持っている媒体なのでわからないときにメモ帳アプリから確認ができとても便利でおすすめですよ。」

上記解答例は、読点が適切に使われていないため読み難い文章となっております。

【修正例 3】

「携帯電話は必ず持っている媒体なので、わからないときにメモ帳アプリから確認ができ、とても便利でおすすめですよ。」

上記修正例では、文意を鑑みて適切な場所に読点を追加する形で修正しました。読点は適切に使用すると読者にとって読みやすい文章となりますので、上手く使うよう心がけましょう。

【解答例 4】

「書き間違えても、文法に違和感を感じても簡単に修正することができます。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 4】

「書き間違えても、文法に違和感を覚えても簡単に修正することができます。」

「違和感」は違和（不自然）を感じる事を示す言葉であるため、「違和感を感じても」では「感じる」という表現が重複してしまいます。重複表現は、口語（会話）では使用しても大きな問題は無いですが、文章にすると読者に違和感を与えかねません。また WEB ライティングのお仕事として納品するとクライアントから承認を得られない場合もありますので注意しましょう。

このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 5】

「手書きのアナログ、電子機器のデジタル。自分に合う方法を見つけてみてはいかがでしょうか。大切なことを大事に取っておくメモ帳生活。あなたも始めてみませんか。」

上記解答例は、短い文が連続した表現となっております。

【修正例 5】

「手書きのアナログ、電子機器のデジタル**など**、自分に合う方法を見つけてみてはいかがでしょうか。大切なことを大事に取っておくメモ帳生活を**を**、あなたも始めてみませんか。」

上記修正例では文意を鑑みながら、4つの短文を2文にまとめる形で修正いたしました。

短文での表現は、文章に勢いを付ける意味では有効ですが、主語が抜けた表現などとなり口語（話し言葉）に近い表現となってしまいます。また、このような表現は試験では減点対象となってしまいますので、短文表現はあまり使わないように注意しましょう。

問2 アルバムについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード1：写真 キーワード2：思い出

【解答例 1】

「携帯電話から現像するには、パソコンのスキルなど昔に比べてハードルが高くなっています。**私も思い出としてたくさん携帯電話のなかに写真は残っていますが、現像はしていません。**」

上記解答例は 「私も思い出として」という主観的な表現がみられます。時に「私は●●です」「●●だと思います」のような表現は筆者の意見が強くなり感想文のような内容になってしまいます。またそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くありますので、主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 2】

「自分の成長だけではなく、友人や家族と過ごした日々、旅先で見聞きして感動したことなどを完全な形で残しておきたい場合、写真を**撮ってにまとめておく**ことができるアルバムが便利です。」

上記解答例では、「撮ってにまとめておく」が誤入力となります。

【修正例 2】

「自分の成長だけではなく、友人や家族と過ごした日々、旅先で見聞きして感動したことなどを完全な形で残しておきたい場合、写真を**撮ってまとめておく**ことができるアルバムが便利です。」

上記修正例では、誤入力を修正しました。「撮ってまとめておく」が正しい表現となります。特に WEB ライティングでは誤字脱字、誤変換が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤入力だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 3】

「**依然**は、アルバムと言えば、厚いバインダーに**閉じた**家族の写真アルバムや、旅先での写真館で撮影して作成

してもらった薄手のアルバムしかありませんでした。」

上記解答例では、「依然」「閉じた」が誤変換となります。

【修正例 3】

「**以前**は、アルバムと言えば、厚いバインダーに**綴じた**家族の写真アルバムや、旅先での写真館で撮影して作成してもらった薄手のアルバムしかありませんでした。」

上記修正例では、誤変換を修正しました。「以前」「綴じた」が正しい表現となります。特に WEB ライティングでは誤字脱字、誤変換が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤変換だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 4】

「**最近**はカメラだけでなくスマートフォンも普及しており、昔よりも気軽に写真を撮ることができるからです。**何気ない日常の一場面**が大切な思い出として残しやすくなっています。」

上記解答例では、文と文の間に適切な接続詞が使用されていません。

【修正例 4】

「最近ではカメラだけでなくスマートフォンも普及しており、昔よりも気軽に写真を撮ることができるからです。**そのため**何気ない日常の一場面が大切な思い出として残しやすくなっています。」

上記修正例では、接続詞「そのため」を追記いたしました。適切な接続詞を用いることでその前後の文章が繋がりが、読みやすい文章になります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 5】

「写真だけでなくチケットの半券などの思い出も一緒に保管しておけるアルバムは、作成する過程から楽しめるメリットが**大きい**です。」

「数年後にアルバムを見返した時、みんなで思い出を**シェア**したいですね。」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例 5】

「数年後にアルバムを見返した時、みんなで思い出を**シェア**したい**ものです**。」

上記修正例では「シェアしたいですね」の口語表現を「シェアしたいものです」という文語表現に修正を行いました。このように口語表現と文語表現が混在してしまうと、場合によっては読者に違和感を与えてしまいますので注意しましょう。

問3 キッチンについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード1：収納 キーワード2：掃除

【解答例 1】

「**快適**に使用するためにも食品や調味料、調理器具の収納を工夫する、また掃除をしやすくすることで次にキッチンに立つ時間が**快適**になるのではないのでしょうか。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっており、また1文に助詞である「に」が多用された文章です。

【修正例 1】

「快適に使用するためにも食品や調味料、調理器具の収納を工夫する、また掃除をしやすくすることで次にキッチンへ立つ時間が**待ち遠しく**なるのではないのでしょうか。」

上記解答例では、1文中に「快適に」が2回記載されているため、文意が分かり難くなってしまっており、そのため上記修正例では、「快適」の表現を1回にすることで文意が通るよう修正いたしました。また助詞の数も整えて自然な形で修正いたしました。1文中で表現の繰り返しを行うと、口語（話し言葉）のように読者に取られかねません。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 2】

「また最近では食器洗浄機がついているものもあり、**時代は**日々進化しています。」

上記解答例では、「時代は」が誤入力となります。

【修正例 2】

「また最近では食器洗浄機がついているものもあり、**機能は**日々進化しています。」

上記修正例では、文意を鑑みながら誤入力を修正しました。「機能は」が正しい表現となります。特にWEBライティングでは誤字脱字、誤変換が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤入力だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 3】

「**キッチンは毎日、料理を作って家族のお腹を満足される**ところですから、収納や掃除が気になる方は多いでしょう。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例 3】

「キッチンは毎日、料理を作って家族のお腹を**満足させる**ところですから、収納や掃除が気になる方は多いでしょう。」

上記解答例においては、キッチンという場所の役割について説明する内容となっています。しかし「家族のお腹を満足されるどころ」では家族に対する説明の色が強くなる表現となってしまうております。そのため上記修正例では文意を鑑みて、キッチンという場所がこの文の主線となるよう修正いたしました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまいかねないので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスを減らすことができます。

【解答例 4】

「いろいろなメディアで便利な掃除グッズを紹介しているのをご存知でしょうか。」

「また、綺麗に保つためには収納も大切と言われており、こちらも色々なグッズが販売され人気を博しているようです。」

上記解答例では文章中に「いろいろな」「色々な」のように異なる表現が混在しております。

【修正例 4】

「色々なメディアで便利な掃除グッズを紹介しているのをご存知でしょうか。」

上記修正例では、「色々な（漢字表記）」に統一しました。同一文章中に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 5】

「転居の予定がある方は、是非キッチンに目を向けて部屋や家を探すことも良いでしょう。」

上記解答例は、副詞の係り受けに誤りがあります。

【修正例 5】

「転居の予定がある方は、是非キッチンに目を向けて部屋や家を探してみてください。」

副詞「ぜひ」に対しては、「～ほしいください」のような願望を表す表現が正しい係り受けとなります。そのため上記修正例では文意を鑑みて、「探してみてください」という表現に修正を行いました。正しい係り受けの表現を行わないと、読者に違和感を与えかねませんので注意しましょう。またこのようなことは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

問 4 虫歯予防について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「ドラッグストアに売られている歯のケアグッズをときどきチェックしておくると便利で効果的な新製品を発見できることがあります。」

上記解答例は、読点が適切に使われていないため読み難い文章となっております。

【修正例 1】

「ドラッグストアに売られている歯のケアグッズをときどきチェックしておく**と**、便利で効果的な新製品を発見できることがあります。」

上記修正例では、文意を鑑みて適切な場所に読点を追加する形で修正しました。読点は適切に使用すると読者にとって読みやすい文章となりますので、上手く使うよう心がけましょう。

【解答例 2】

「現在では少し高級ですが、**歯を磨くのがすごく楽にきれいに磨ける歯ブラシ**がネットショップで買えます。」

上記解答例では、表現のねじれが見受けられ、違和感があります。

【修正例 2】

「現在では少し高級ですが、**すごく楽にきれいに歯を**磨ける歯ブラシがネットショップで買えます。」

上記解答例では、1文中に「磨く」という表現を繰り返しているため、文意が分かり難くなってしまっております。そのため上記修正例では、「磨く」の表現を1回にすることで文意が通るよう修正いたしました。文中に表現のねじれが生じてしまうと、読者に違和感を与えてしまいかねないので、注意しましょう。なお、書き終えた文章を見直すだけでもこのようなミスが減らすことができます。

【解答例 3】

「私はかつて、**虫歯の原理を知らず、ただ歯を磨いていれば虫歯にならないと考えていた。**」

上記解答例は「私はかつて」という主観的な表現がみられます。時に「私は●●です」「●●だと思います」のような表現は筆者の意見が強くなり感想文のような内容になってしまいます。またそのような文章はクラウドソーシングサイトで承認を得られないことも多くありますので、主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 4】

「また、**歯磨きが嫌がる子の仕上げ磨き**に対する相談にも乗ってもらえるため、気軽に問い合わせできるのも特徴です。」

上記解答例では、助詞の使い方に誤りがあります。

【修正例 4】

「また、**歯磨きを嫌がる子の仕上げ磨き**に対する相談にも乗ってもらえるため、気軽に問い合わせできるのも特徴です。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「虫歯の予防として一番最初に思い浮かぶのは歯磨きではないでしょうか。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 5】

「虫歯の予防として一番に思い浮かぶのは歯磨きではないでしょうか。」

「一番」と「最初」は、ともに先頭を示す言葉であり、表現としては重複してしまっております。重複表現は、口語（会話）では使用しても大きな問題は無いですが、文章にすると読者に違和感を与えかねません。また WEBライティングのお仕事として納品するとクライアントから承認を得られない場合もありますので注意しましょう。

このようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、助詞の連続使用や使い方、句点読点の使い方、誤字脱字や誤変換、同様表現の繰り返し、副詞の係り受けの違い、短文表現や表現のねじれなどが多く見受けられました。

そして、主観的な文章表現や文脈的に不自然さを感じさせる内容は、読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認となりやすい文章となります。特に文章中の主語は何なのか、が不明確になると不自然さが強くなってしまいますので注意しましょう。

また、指定キーワードが使われていなかったり、文章の内容が指定テーマから逸脱したり、さらに書き出し例文をそのまま解答に使用すると大幅な減点となります。なので、文章作成後、一度読み返して指定テーマについてしっかりと書かれているか確認するようにしましょう。

他にも 1 文に情報を詰め込み過ぎしまうと、助詞の連続使用など意図しないミスが多くなることがあります。ライティングを終えた際には文章の見直しを行い、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認するようにしましょう。